

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標 10月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい奈良の丘



- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

「自尊感情」をもつということ

～だれもが安心して豊かに学校生活を送るために～

校長 岩崎 健治

秋の気配を感じるさわやかな季節となってきました。子どもたちの安全・安心を第一に考え、新型コロナウイルス感染症対策を講じて、安心して学校生活を送れるように教育活動を進めてまいりました。新型コロナウイルス感染症拡大における状況は、まだまだ油断できない状況です。その中にありながらも、子どもたちが元気に安心して学校生活を送ることができていることに感謝しています。

運動会につきましては、安全・安心を第一に考え、これまで実施できる方法を検討してまいりました。児童数や敷地の広さなどを考慮した上で、感染症対策として、密を回避するための人数制限、競技種目の検討、実施時間の短縮など、ガイドラインに沿って工夫することで開催を可能としました。保護者の皆様にとっては、不安なところもあるかと思いますが、子どもたちにとってはできる喜びが叶ったのではないかと考えています。

限りのある中でも、運動会に向けて、一人ひとりがそれぞれ「めあて」をもち、これをがんばるんだ、こんなことに挑戦するんだとやる気にあふれているようです。運動会の準備や練習が本格的に始まるにつれて教職員や仲間と信頼関係を築き、試行錯誤しながら進めています。子どもたちのこれまでの取組を心からほめたいと思っています。

だれもが安心して豊かに学校生活を送るためには、学校が安全で安心できる場であること、自分の居場所があること、教職員や仲間と信頼関係をもてることなどが大切だと考えます。

また、子ども一人ひとりが、自尊感情をもつことも安心につながっていくのだと思います。自分自身がかげがえのない存在であると感じ、自分を大切に思えることによって、意欲や満足感をもち、自分に対しても他者に対しても受容的になることができるからです。自尊感情を高めるには、「子どもをほめること」がとても大切です。学校や家庭、そして地域でも、様々な場面で、子ども一人ひとりのよさを積極的にほめながら、子どもたちを育てていけたらと思っています。

だれもが安心して豊かに学校生活を送ることができるよう、「笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘」の学校目標に向けて、全教職員が一丸となり、保護者の皆様、地域の皆様と共に、邁進していきたくと思います。今後ともご理解とご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

